

日本がんサバイバーシップ研究グループ (SaQRA) 主催

2024年度第7回 異分野研究交流 行動科学・サバイバーシップセミナー

テーマ サバイバーにはならなかった認知行動療法家のツブヤキ

講師

医療法人社団五稜会病院札幌CBT&EAPセンター
センター長 **坂野雄二** 先生

日時 2024年11月26日(火)17:00~18:00

開催形式 完全WEB開催(Zoom)

参加費 無料

参加申込

QRコードまたはURLよりお申込みください
<https://forms.gle/cmtX76JgxBAxuMmW9>
(セミナー終了時間までお申込みいただけます)



セミナー要旨

祖父と母の死因はがん、私自身も二人の娘もがん患者であり、本セミナーの趣旨からすると私は「立派なサバイバー」ですが、私は「サバイバー」という言葉が嫌いです。普段臨床心理学的な援助を行う側の人間が、患者として医学的・臨床心理学的な援助を受ける立場に立った時何を感じ、何をしようとしたか呟こうかと思えます。

講師プロフィール

認知行動療法が専門の臨床心理学者です。かつては、ちょうど40年間大学教員をやり、いろいろな内外の学会で活動していましたが、今は、働く人たちの心身の健康の維持増進に役立てるよう、現場で地道に仕事をしています。がん患者であり、がん患者の家族でもあります。

主催 国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学・サバイバーシップ研究部
SaQRA (日本がんサバイバーシップ研究グループ)
早稲田大学人間科学学術院・名古屋市立大学大学院

問合せ先 SaQRA事務局 saqra_contact@ncc.go.jp

